

報告事項 エ

鳥取県育英奨学生（高校分）の採用状況について

鳥取県育英奨学生（高校分）の採用状況について、別紙のとおり報告します。

平成25年7月16日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

鳥取県育英奨学生（高校分）の採用状況について

人権教育課

本年4月から貸与を開始する育英奨学資金の在学採用（高校分）について、6月19日（水）に鳥取県育英奨学生選考委員会を開催し、奨学生の決定を行いました。

（1）平成25年度貸与開始者の採用状況 （単位：人）

区 分		在学採用		予約採用		合 計	
		貸与枠	採用者数	貸与枠	採用者数	貸与枠	採用者数
公立	自宅通学	214	144	262	210	476	354
	自宅外通学	23	7	30	9	53	16
	小 計	237	151	292	219	529	370
私立	自宅通学	115	117	142	69	257	186
	自宅外通学	13	6	16	14	29	20
	小 計	128	123	158	83	286	206
合 計		365	274	450	302	815	576

（注）在学採用：高校等入学後に奨学金を申請・・・今回（6月19日）選考

予約採用：中学3年生時に奨学金を申請・・・昨年11月に選考済み

- 〔①安心して高校受験に臨むことができる。
②高校入学後早期に貸与開始ができる。といったメリットがある。〕

（2）近年の採用状況 （単位：人）

貸与開始年度	区分	新規貸与枠	申込者数	採用者数	B/A	B/C
		A	B	C		
22	予約	450	397	397	0.88	1.00
	在学	470	332	332	0.71	1.00
	計	920	729	729	0.79	1.00
23	予約	450	282	282	0.63	1.00
	在学	470	319	319	0.68	1.00
	計	920	601	601	0.65	1.00
24	予約	450	291	291	0.65	1.00
	在学	365	316	316	0.87	1.00
	計	815	607	607	0.74	1.00
25	予約	450	302	302	0.67	1.00
	在学	365	274	274	0.75	1.00
	計	815	576	576	0.71	1.00

（注）新規採用枠は上記のほか家計急変に伴う緊急採用分として20人分を別途確保している。

（3）近年の制度改正等

高校無償化の影響等で申込者が減少していることより、平成24年度から新規採用枠（緊急採用分を含む）を835人とした。（平成23年度までは940人）

<参考>

1 鳥取県育英奨学生選考委員

構成：元県立高等学校長、元私立高等学校長、高等学校PTA関係者、
経済界関係者など5名の委員で構成

任期：平成24年5月25日～平成26年3月31日

2 奨学金貸与月額

<大学等> (単位：円)

区分	貸与月額
国公立	45,000
私立	54,000

<高校分> (単位：円)

区分		貸与月額
国公立	自宅	18,000
	自宅外	23,000
私立	自宅	30,000
	自宅外	35,000

3 育英奨学資金（大学分）の状況

(1) 近年の採用状況

(単位：人)

貸与開始年度	区分	新規貸与枠 A	申込者数 B	採用者数 C	B/A	B/C
22	予約	37	148	37	4.00	4.00
	在学	203	169	169	0.83	1.00
	計	240	317	206	1.32	1.54
23	予約	240	303	内定者 240	1.26	1.26
				採用者 218		
24	予約	240	443	内定者 240	1.85	1.85
				採用者 239		
25	予約	240	459	内定者 240	1.91	1.91
				採用者 240		

(注)・平成25年度貸与開始者について、予約申請時点で240名を奨学生に内定
・内定者からの辞退（大学不合格や日本学生支援機構奨学金の活用等）に応じ、
順次補欠者を繰上採用した。（最終的に240名に貸与開始）

(2) 近年の制度改正等

- ① 募集時期について、平成22年度までは予約募集（高2）と大学在学募集に分けて募集を行っていたが、平成23年度貸与開始分から予約募集（高3）のみとした。
- ② 新規採用枠について、平成21年度までの120人から平成22年度以降、240人に拡充した。